

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 2026年

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	2	07	土	9:00	12:00	五味ヶ谷の森	10名
活動名称	五味ヶ谷市民の森整備活動報告					報告者: 井上	

＜活動目的＞

- ① 昨年末の門松用竹材の残滓処理と北側入り口周辺の竹林整備
- ② 竹林内の竹垣整備

＜主な活動内容＞

- 北側の入り口周辺は竹がころがったままだったことから、これらの残滓処理を重点として活動。竹をウッドチッパーで処理した結果、道路側も通路周辺もすっきりしました。
- 森の休憩所周辺の竹垣は竹を刺したままだったため、剪定ハサミとヘッジトリマーで高さと側面を揃えました。写真の通り見た目もかなりきれいに仕上りました。

＜課題・評価＞

- 竹林整備の活動はもう少し頑張らないといけないのではという指摘があり、できれば年3回くらいは実施する必要性を共有しました。
- 北側の入り口周辺の整備方法について意見交換した結果は、植木などは植えず隣の敷地の整備状態に合わせることとし、ハンマーナイフ等で表面を刈り取り整備していくこととしました。
- 休憩所のテーブルの一つの表面が黒焦げ(写真参照)になっており、誰かが火を付けて遊んだ跡を確認。このため、急遽、警察に現場検分を依頼しました。今後のことを危惧し、森の管理対策として“火気厳禁”的立派を掲示することにしました。

(集合写真)



牛島・柳川・小沼・小嶋・阿部・金・吉井・佐野
杉山・井上

“竹垣写真” と “北側入口写真” Before⇒After

※一番下の写真は焦げたテーブルと大活躍のウッドチッパー

